

編修趣意書

教育基本法との対照表

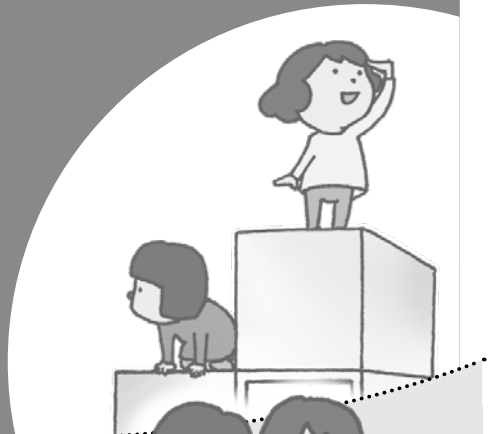
※受理番号	学校	教科	種目	学年
104-223	小学校	生活	生活	第1・2学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
38 光村	生活 127 128	せいかつ たんけんたい 上 はじめてが いっぱい せいかつ たんけんたい 下 はっけん だいすき		

▶ 1. 編修の基本方針

「せいかつ」は、学びの始まり。
深め、広げ、高める「たんけん」の始まり。

児童が、その生活圏を学習の対象や場として、自分との関わりの中で、さまざまな働きかけや体験を通して成長していく。こうした生活科の学びのあり方は、自分たちの生活を新たな視点から前向きに「探検」していくことであるといえます。私たちは、児童の視点に立ち、一人一人が夢中になって新たな世界を探検しながら、理想的な学びが達成されていくことを編修の方針としました。

以上の方針を実現できるよう、次の3点を基底において編修しました。



特色 1

さあ!

自分が主人公になる
探検へ

—個性を生かし、主体的な学びを深める。

...

個性の数だけ気づきがあります。多様性を大切にし、自分らしく、主体的に学びを深められることを目指しました。児童の声が聞こえてくるような活動写真やヨシタケシンスケ氏のかき下ろしのイラストなどが、児童を学びの探検へといざないます。



特色 2

よーし!

さまざまな人と
交わる探検へ

—対話的・協働的な学びを広げる。

...

多様な個性をもつ友達、さまざまな立場の人々との対話や協働によって、児童の世界はどんどん広がります。こうした学びを促すヒントを随所に設け、探検する気持ちで活動しながら、生活の広がりを感じられるよう工夫しました。



特色 3

もっと!

学びを身につけ、
次の探検へ

—学びを積み重ね、自覚的に高める。

...

見開きごとに学びを振り返るコーナーを設けるなど、活動しただけに終わることのない工夫を盛り込みました。また、幼保・中学年との接続を意識したり、日常生活に生かしたりする工夫も満載。探検を楽しみながら、学びが自然と高まっています。



活動写真

思わず生活を「探検」したくなる写真です。



・個性的な子どもたちの表情・身振りなどから、楽しさ・真剣さが伝わる写真を厳選しました。児童が自然と活動の世界に引き込まれ、「自分もやってみたい」という“探検する心”が芽生えます。

・現代の教室の姿に合わせ、主体的・対話的で深い学びの姿をイメージさせる、資料性をもった写真を全ページにわたって新たに撮り下ろしました。

※学習活動の様子を明確に示すため、撮影時は、マスクの着用等を省略しています。



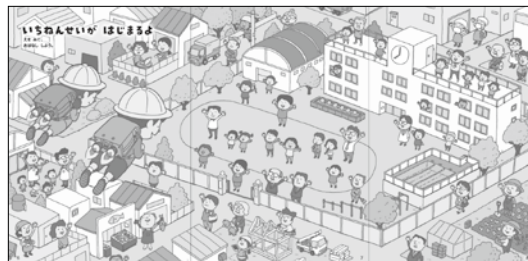
ヨシタケシンスケ かき下ろしイラスト・言葉

失敗しても、人と違っていい。個性的な学びを応援します。

- ・絵本作家のヨシタケシンスケ氏が、教科書の企画段階から参画。教科書全体のコンセプト作りから、ヨシタケ氏と議論して作り上げた教科書です。
- ・「私もそう思った」「僕は、こう思う」と児童がいっしょになって考えられる、かき下ろしイラストを、教科書の随所に掲載しています。「失敗しても、人と違っていい、教科書通りにいなくても、一人一人が安心して自分らしい学びを進めてほしい」そんな願いが、ユニークなイラストと言葉で表現されています。
- ・上下巻の巻頭には、3ページにわたる、折込のかき下ろしイラストページを設け、児童の学びのスタートを、楽しく、温かくサポートします。



▲「こんなこともあるかもね」など。単元内の随所に登場します。



◀「いちねんせいのはじまるよ」

上巻、スタートカリキュラムの冒頭に位置づけました。新入生を温かく迎えている様子のイラストは、発見に溢れています。入学したばかりの児童が、新しい世界への期待と、安心感をもって、学びを進めることができます。



◀「せいかつマップ」

下巻の最初に位置づけました。学校から地域に視野を広げつつ、一年間の学習や日常生活の中で気づいたことを、自由に書き込んでいくことができます。ヨシタケ氏のイラストが、児童一人一人の発見のイメージを、豊かに喚起してくれます。



学習環境の提示

対話を促す学習環境を提示。協働的に学ぶ授業作りを支えます。

まちの大はっけんをあつめよう

どんなことをはっけんしたかな。

させつのはっけんを作っているそうです。

おやくさんのえがおがいちばんうれしいと書いていました。

きれいでおいしいものを食べてもらいたくて、わがしやさんに なったそうです。

わたしたちの まちは、どんな まちなのか考えよう。

おはやしさんの 森口さんも、みんなが 楽しそうだと うれしいそうです。

ふりかえり

まちの大はっけんをあつめて、どんな 気持ちに なったかな。

こんな ことは 思ったかな

CS べん せんがひ もと やりか

74

・教室など、児童を取り巻く学習環境を積極的に提示することで、対話的な学びを促しています。児童が活動のイメージを捉えやすくなるとともに、先生方の授業作りの参考ともなります。

教室掲示の例

・学校現場で取り入れやすい多様な掲示物の例を提示しています。対話の中で用いられる姿とともに示し、交流のためのツールとして有効活用できるよう配慮しています。

ICT 活用の例

・積極的に ICT 機器などの活用例を提示しています。一人一台の学習者用端末についても、生活科らしい学びの深まりを実現できるよう、意図的・計画的に位置づけています。

座席等、教室の環境構成の例

・特別な支援を必要とする児童への対応、感染症対策など、場面に応じた配慮を行いながら、多様な環境構成の例を提示しています。



協働的な学び

さまざまな人たちとの、魅力的な学びを提案しています。

- ・学校内で役割をもつ方々、地域社会で活躍する方々、専門性をもつ方々など、児童を見守る多様な立場の方々との協働を意識して例示しました。
- ・多様な交流のあり方を示しており、さまざまな学校現場の実情に合わせた活動が可能です。



保護者の皆様へ

保護者とともに教科書を開くきっかけを示しています。

- ・学習活動を円滑に進め、充実させるために、家庭の協力は欠かせないものとなりつつあります。「保護者の皆様へ」というコーナーを設けることで、教科書の学習内容のねらいを示しました。保護者の協力を仰ぎたい内容や家庭での声かけのヒントなども提示しています。



保護者の皆様へ

この学習では、児童が身近にある物で遊んだり、おもちゃを作ったりすることで、遊びを考えることの楽しさや、友達と遊ぶことのよさに気づくことをねらいとしています。

授業でおもちゃ作りをするときは、家庭に材料集めをお願いをすることがあります。そのときは、可能な範囲でご協力ください。



ふりかえろう

見開きごとに振り返りを設定。意欲と力を次につなげます。

- ・学んだことを次の学習活動に生かすためには、「振り返り」を行うことが大切です。そこで、学習活動ページの見開きごとに振り返りの場を設け、学習活動を通して児童自身がどんな経験をしたか、「情意の面」と「資質・能力の面」から捉え直す構成としました。形成的な評価に生かすことが可能です。



ふりかえろう

はなの せわをして、
どんな きもちに なったかな。

こんな ことは あったかな



情意面の振り返り

学んだことをそのときの感情とともに振り返ることで、学びがより確かなものになります。児童の個性的な学びを見取することができます。

「こんなことはあったかな」

生活科で求められる資質・能力を14の観点に整理し、重点を示しました。経験を振り返るときのきっかけとして活用できます。

単元のまとめ、楽しい毎日につなげよう

自分の言葉で活動をまとめ、豊かな生活につなげます。

- ・単元の最後に、活動を自分の言葉でまとめる場を設定。まず、これまでの活動を対話的な活動を通して振り返って言葉を耕し、次に多様な表現活動を通して、自分の気持ちをまとめる、という段階を丁寧に示しています。
- ・単元の最後には、「楽しい毎日につなげよう」のコーナーも位置づけました。学びを授業のみに閉じることなく、日常生活につなげていくきっかけとしています。



スタートカリキュラム、中学年への接続

幼保での育ちを大切に、生活科の学びを積み重ねます。

- ・幼保で身につけてきた育ちや学びを生かしながら、児童が主体的に小学校での学習をスタートできる紙面づくりを目ざしました。また随所に中学年につながる内容を取り上げるほか、下巻末には中学年への期待を高めるコーナーを位置づけました。

▼「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を具体的にイメージできる紙面を設け、児童や保護者と幼保での育ちを共有できるようにしました。



スタートカリキュラムページは、絵を見て、発見したり期待を高めたりし、写真を参考に活動する、幼保での学びを生かした構成です。

保護者の皆様へ

16-17ページに掲載している児童の育まれたさまざまな力が、小学校生活で生かされている例を示しています。「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」よばれています。16ページから、「健康な心と体」「思考力・判断力・想像力」「社会生活との関わり」「豊かな感情表現力」「豊かな想像力」



▶ 2. 対照表

[上巻]

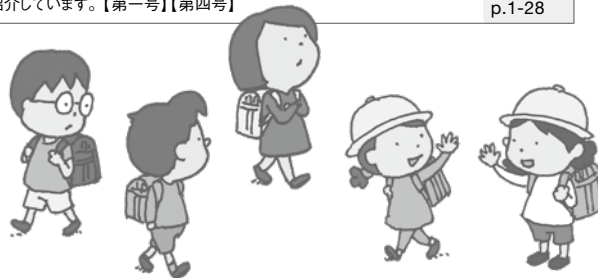
図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
いちねんせいのはじまるよ	・入学直後の児童が、自分らしさを発揮しながら、無理なく小学校生活を開始できる活動を設定しています。【第二号】 ・友達をはじめとした他者と交流することで、個人を尊重することができる活動を設定しています。【第三号】	p.6-19
なかよし いっぱい がっこうたんけん	・身近な人々との関わりを通じて、適切な関わり方や態度が身につけられる活動を取り上げています。【第三号】	p.20-29
さいて ほしいな わたしのはな	・身近な植物に興味をもち、継続的に栽培することを通して、生命を尊ぶ態度を育成する活動を取り上げています。【第四号】	p.30-41
なつとともだち	・自然の不思議さや面白さ、大切さを実感するとともに、身近な環境を保全していく意識が高まる活動を取り上げています。【第四号】	p.42-51
もうすぐ なつやすみ なつの たのしみ	・生活態度や言葉遣いなど、学校生活や日常生活を過ごすうえで必要な習慣や技能の定着を促す活動を示しています。【第一号】 ・身近な地域への親しみや愛着がもてるよう、季節ごとの地域の行事などを紹介しています。【第五号】	p.52-55
いきものと なかよし	・身近な生き物に興味をもち、継続的に飼育することを通して、生命を尊ぶ態度を育成する活動を取り上げています。【第四号】	p.56-65
あきとともだち	・自然の不思議さや面白さ、大切さを実感するとともに、身近な環境を保全していく意識が高まる活動を取り上げています。【第四号】	p.66-75
みんなの にこにこ 大ききせん	・身近な人々との関わりを通じて、適切な関わり方や態度が身につけられる活動を取り上げています。【第三号】	p.76-83
もうすぐ ふゆやすみ ふゆの たのしみ	・生活態度や言葉遣いなど、学校生活や日常生活を過ごすうえで必要な習慣や技能の定着を促す活動を示しています。【第一号】 ・身近な地域への親しみや愛着がもてるよう、季節ごとの地域の行事などを紹介しています。【第五号】	p.84-87
ふゆとともだち	・自然の不思議さや面白さ、大切さを実感するとともに、身近な環境を保全していく意識が高まる活動を取り上げています。【第四号】	p.88-97
もうすぐ みんな 2年生	・自分自身の成長を実感するとともに、自分の将来について考える活動を取り上げています。【第二号】 ・身近な人々との関わりを通じて、適切な関わり方や態度が身につけられる活動を取り上げています。【第三号】	p.98-107
1年生の せいかつ の 学しゅうを ふりかえろう	・1年間の活動を振り返り、自分自身の成長を実感するとともに、自分の将来について考える場を設定しています。【第二号】	p.108-110
きせつ の なかまたち	・自然の不思議さや面白さ、大切さを実感できるとともに、四季の美しさをいとおしむ心が育つよう、季節ごとの動植物を紹介しています。【第四号】	p.111-118
ひろがる せいかつじてん	・日常生活においても役立つ、安全やマナー、生活習慣、学び方の例を紹介しています。【第一号】 ・自然や社会など、生活科学学習に関わる幅広い知識や技能を紹介しています。【第一号】【第四号】	別丁 p.1-20

[下巻]

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
2年生が はじまるよ	・進級直後の児童が、自分らしさを発揮しながら、無理なく第2学年の生活を開始できる活動を設定しています。【第二号】	p.6-11
まちを たんけん 大はっけん	・地域の人々との関わりを通じて、適切な関わり方や態度を身につける活動を取り上げています。【第三号】 ・身近な地域への親しみや愛着がもてるよう、地域の人々と繰り返し関わる活動を取り上げています。【第五号】	p.14-23
おいしい やさいを そだてたい	・身近な植物に興味をもち、継続的に栽培することを通して、生命を尊ぶ態度を育成する活動を取り上げています。【第四号】	p.24-33
生きものと 友だち	・身近な生き物に興味をもち、継続的に飼育することを通して、生命を尊ぶ態度を育成する活動を取り上げています。【第四号】	p.34-43
あそんで 作って くふうして	・廃材を活用しておもちゃを作り上げることを通じて、環境保全に対する態度を育成する活動を取り上げています。【第四号】	p.46-55
みんなが つかう まちの しせつ	・地域の人々との関わりを通じて、適切な関わり方や態度を身につける活動を取り上げています。【第三号】 ・身近な地域への親しみや愛着がもてるよう、地域の人々と繰り返し関わる活動を取り上げています。【第五号】	p.58-65
もっと もっと まちたんけん	・地域の人々との関わりを通じて、適切な関わり方や態度を身につける活動を取り上げています。【第三号】 ・身近な地域への親しみや愛着がもてるよう、地域の人々と繰り返し関わる活動を取り上げています。【第五号】	p.66-75
みんなに つたえよう すてきな まち	・地域の人々との関わりを通じて、適切な関わり方や態度を身につける活動を取り上げています。【第三号】 ・身近な地域への親しみや愛着がもてるよう、地域の人々と繰り返し関わる活動を取り上げています。【第五号】	p.76-83
広がれ わたし	・自分自身の成長を実感するとともに、自分の将来について考える活動を取り上げています。【第二号】 ・身近な人々との関わりを通じて、適切な関わり方や態度が身につけられる活動を取り上げています。【第三号】	p.86-95
きせつ の くらし	・四季の美しさをいとおしむ心が育つよう、季節ごとの地域の様子を紹介しています。【第四号】 ・身近な地域への親しみや愛着がもてるよう、季節ごとの地域の行事などを紹介しています。【第五号】	p.12-13 p.44-45 p.56-57 p.84-85
2年生の 生活の 学しゅうを ふりかえろう	・1年間の活動を振り返り、自分自身の成長を実感するとともに、自分の将来について考える場を設定しています。【第二号】	p.96-100
ひろがる せいかつじてん	・日常生活においても役立つ、安全やマナー、生活習慣、学び方の例を紹介しています。【第一号】 ・自然や社会など、生活科学学習に関わる幅広い知識や技能を紹介しています。【第一号】【第四号】	別丁 p.1-28

▶ 3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

特別支援教育への配慮



教科書のユニバーサルデザインという観点から、また、学習上支援が必要な児童のために、次の点に配慮しています。

- ・特別支援の観点とカラーユニバーサルデザイン(色覚特性)の観点から、教科書のすべてのページについて、専門家の校閲を受けています。
- ・紙面のデザインは、児童の学習のしにくさにつながらないように、特に配色や色調に注意をはらったり、文字と写真、写真と写真との区別が明確になるように、罫線を入れたりしています。
- ・本文書体には、読みやすさを強調して作られたUD(ユニバーサルデザイン)書体を使用しています。また、教科書内で使用する書体は、筆順・画数・とめ・はね・はらいに配慮しています。

編修趣意書

学習指導要領との対照表、配当授業時数表

※受理番号	学校	教科	種目	学年
104-223	小学校	生活	生活	第1・2学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
38 光村	生活 127 128	せいかつ たんけんたい 上 はじめてがいっぱい せいかつ たんけんたい 下 はっけん だいすき		

▶ 1. 編修上特に意を用いた点や特色

特色

1

さあ! **自分が主人公になる探検へ**

— 個性を生かし、主体的な学びを深める



✓ 教科書の構成

個別最適な学びを実現する、本編・資料編の構成

- ・「学習活動の流れ」と「資料」をそれぞれ、本編と資料編に分類・整理し、収録しました。情報を分けているため、本編は、活動の展開がすっきりとわかりやすく、資料編は、これまで以上に見やすく、充実しています。
- ・本編で学習活動を理解し、さらに詳しく調べる方法などは個人の興味・関心に応じて資料編を参照する、といった個別最適な活用が可能です。



整理された本編



本編をさらに充実させる
資料編「ひろがる せいかつ じてん」

✓ 単元の構成

見通しをもって学びやすい単元構成

「導入」[展開] [振り返り] という学習過程を見通しやすい単元の構成です。

「導入」単元扉



■ 単元扉の特徴

学習材との魅力的な出会いを通して、活動への思いや願いをもてるよう、学習材と児童の写真をダイナミックに配置しました。

① 単元の問いかけ

思いや願いをもつための手がかりとなる問いかけを位置づけました。日常生活や児童の経験と学習材・活動を結びつけ、活動の見通しをもたせます。

①

どんな はなを
させたいかな。

② 単元導入のイラスト

児童と学習材との出会いの場面が、ユニークな視点で描かれます。

②



③ 保護者の皆様へ

学習活動を進めるにあたって、保護者に知っておいてほしい学習上のねらいを、まとめています。

③

🏠 保護者の皆様へ

この学習では、児童が自分で植物を育てることで、植物が生命をもっていることに気づき、植物に親しみをもって、大切にしたいと思うことをねらいとしています。

「展開」学習活動



「振り返り」まとめ



■ まとめページの特徴

交流を通じた単元の振り返り、表現活動、日常生活への接続という三つのステップで示しました。



楽しい 毎日に つなげよう
学びを生かし、生活を豊かにするヒントを提示しています。

✓ 学習活動ページの構成 生活科らしい学びの深まりが実現できる画期的な紙面



- ・[展開]の学習活動を示すページでは、「児童が思いや願いをもって、それを実現するために試行錯誤する」「活動の中で、思考と表現を繰り返しながら学びを深めていく」、こうした生活科らしい学びの深まりが実現できるよう、随所に工夫を凝らしました。
- ・紙面の作りをシンプルに構造化しました。学習活動ページは全て、同様の見方・考え方で参照することができるため、特別な支援を必要とする児童でも活用しやすい紙面です。

思いや願いをもつ



①活動内容・問いかけ — 学びの見通しをもち、課題を設定する

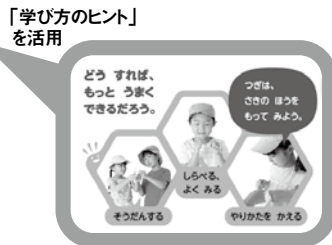
- ・見開き冒頭に活動内容を具体的に示しています。学習のはじめに写真とあわせて参照することで、これからどんな活動をするのかが一目でわかり、見通しをもった活動につながります。
- ・ページ冒頭には、「問いかけ」を示しました。問いかけは、自ら活動に取り組みたくなり、課題意識の醸成につながる言葉を厳選しました。

活動や体験をする／感じる・考える



②活動写真・吹き出し — 学びの深まりをイメージする

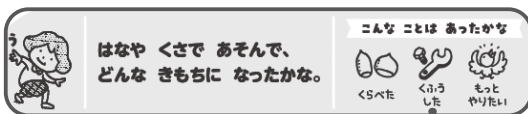
- ・児童が学びを深めていく様子を、活動写真や吹き出しで示しました。紙面の流れを追いかけていくことで、学習活動における学びの深め方が自然にイメージできるように作られています。



③学び方のヒント — 生活科らしい学びの深まりを実現

- ・学びを深めていくときの試行錯誤のポイントを、「学び方のヒント」として示しました。生活科の「見方・考え方」につながる観点を精選し、生活科らしい学びを実現します。

表現する・行為する



④児童事例 ⑤振り返り — 表現することで次の学びへ

- ・学習活動の終わりには、児童自身が振り返り、表現する場を設けました。学んだことを確実に定着させ、次の学びへとつなげます。

こんなことは あったかな 求められる資質・能力を14種類に整理し、提示しました。活動経験を振り返る手がかりとして活用できます。



知識・技能

思考・判断・表現

主体的に学習に取り組む態度

✓ 多様性を大切に紙面作り

いっしょに学び、成長する仲間たち

教科書を手にとる全ての児童が、生活科に参加する意識をもてるよう、紙面においても、実際の学校現場で見られる個性的で多様な姿を意識して編集しました。



特色

2

よーし! さまざまな人と交わる探検へ

— 対話的・協働的な学びを広げる



✓ 交流・表現の例 相手や目的に応じた活動を支える、多様な交流・表現の方法を例示。

- ・児童が、他者との交流や、他者に伝えるために表現を行うときに、相手意識や目的意識をもって、試行錯誤することを大切にしました。
- ・表現や交流の方法を多様に示すとともに、吹き出しや「学び方のヒント」のコーナーなどで、どのように伝え方を選んだり工夫したりすればいいか、手がかりを示しています。



下巻p92では、目的に応じて表現方法を選ぶ活動を提示(左)。下巻p78では、取材方法の例を、注意点とともに示しました(右)。



特色

3

もっと! 学びを身につけ、次の探検へ

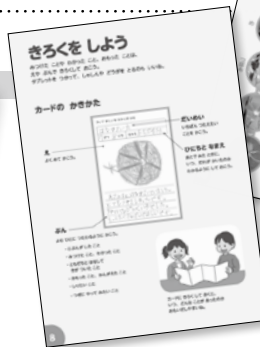
— 学びを積み重ね、自覚的に高める



✓ さまざまな資料 豊富な資料で、主体的な学びを支えます。

資料編「ひろがる せいかつ じてん」

- ・各単元に共通する汎用的な知識・技能や、本編と合わせて参照したい活動のしかたの詳細、本編で扱った学習材のバリエーションの紹介など、プラスアルファの情報を豊富に収録しました。



汎用的な資料(左)と、本編とあわせて参照したい資料(上)。

QRコード資料「広がる学び 深まる学び」

- ・児童の健康や安全に関わる「気をつけよう」のコーナーには、必ずQRコードを付し、画像や動画によって、より詳しく理解できるようにしました。
- ・タブレットの使用、感染症対策、防災、SDGs、外国人児童への対応など、現代的な教育課題に対しては、弊社の教科共通のコンテンツを用意しています。



手洗い・うがい



注意が必要な
道具の使い方



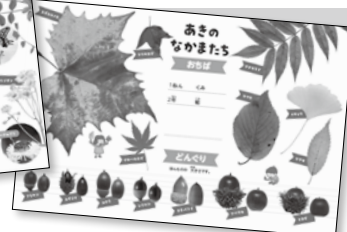
交通安全



注意が必要な
動植物

持ち運びやすい防汚加工「きせつの なかまたち」

- ・上巻末には、見ていただけでも楽しくなる、季節ごとの動植物を集めた「きせつの なかまたち」を収録。
- ・汚れにくい加工を施し、季節単元や飼育単元などのアクティブな野外活動でも大活躍します。



編集上の留意点	
1 教育基本法・学習指導要領への対応	<p>◆教育基本法や学校教育法の理念を踏まえ、特に次の点に意を用いました。</p> <p>①身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自立し生活を豊かにする能力の育成 ②豊かな情操と道徳心の育成 ③生命を尊び、自然を大切にすることの態度の育成 ④伝統や文化を尊重する姿勢の育成 ⑤安全で健康な生活のために必要な習慣や技能の定着</p> <p>◆学習指導要領の方向性に対応し、特に次の点に意を用いました。</p> <p>①身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自立し生活を豊かにする能力を養う ②「主体的、対話的で深い学び」の実現 ③幼児教育・中学年以降の教育との円滑な接続および他教科等との合科・関連 ④体験活動と表現活動の相互作用による、学習活動の質の高まり ⑤見付ける、比べる、たとえる、試す、見通す、工夫するなどの多様な学習活動</p>
2 内容と系統	◆学習指導要領の目標や内容をもれなく指導できるよう、単元を構成しています。
3 配分・配列	◆各単元を、導入・展開・振り返りの3段階で構成し、学習過程に沿って、確実に力がつくように工夫しました。
4 幼児教育との接続	<p>◆児童が学校生活への不安をなくし、自信をもってスタートできるよう、上巻冒頭にスタートカリキュラムページ「いちねんせい はじまるよ」を設けました(上巻p6-19)。「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」等の「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」も踏まえながら、幼児教育との接続を示しています。</p> <p>◆幼稚園・保育所の幼児らと交流する活動も豊富に示しました(上巻p75・p100-101、下巻p19等)。</p>
5 中学年以降の教育との接続	<p>◆中学年以降の教科につながる活動を豊富に示しました。</p> <p>【理科】下巻p48-53(ゴム・風を使った遊び)、【社会】下巻p20-21(地図作り)、【総合】下巻p90-91(自分調べ)など</p> <p>◆下巻p97に、「3年生の 学しゅうを のぞいてみよう」を設け、中学年以降の学習を期待感をもってイメージし、生活科での学習との関連を捉えられるようにしています。</p>
6 他教科・日常生活等との関連	<p>◆他教科等との関連を図れるように、合科・関連の例を豊富に示しています。</p> <p>【国語】上巻p32(記録カード)、【算数】上巻p40(種を数える)、【音楽】上巻p19(歌遊び)、【図画工作】上巻p18(絵での表現)、【体育】上巻p18(運動遊び)、【道徳】上巻p62(生命の尊さ)、【特別活動】p11(給食の準備)など</p>
7 ICTの活用 情報教育への配慮	◆学習活動の中で ICT を有効に活用できる場面では、写真資料等の中で、事例を豊富に示しました。また、ICTを含めたさまざまな表現方法から、自分の目的に合うものを選び、活用する学習なども示しています。
8 文字提出・表記・表現	<p>◆漢字・片仮名は、上巻の9月分から提出し、無理なく学習できるように配慮しています。</p> <p>◆読みやすさに配慮し、文章はすべて文節ごとに分かちを入れるとともに、当該学年で学習する漢字には全て振り仮名をつけました。</p> <p>◆表現・言葉は、国語との関連や低学年の発達段階を意識し、十分吟味して提示しています。</p>
9 製本・印刷・活字など	<p>◆製本は堅牢で、印刷は鮮明で読みやすくなるよう配慮しています。</p> <p>◆原料や製法を十分に吟味し、環境に負荷の少ない用紙、植物油インキを用いています。</p> <p>◆本文等には、読みやすさを強調して作られたUD(ユニバーサルデザイン)書体を使用しています。</p>
10 特別支援教育への配慮	<p>◆ユニバーサルデザインの観点から、また、学習上支援が必要な児童のために、特に以下の点に配慮しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報のまとまりを認識しやすいように、学習ページの始めなどにマークをつける。また、写真と写真の間を空けたり線で囲んだりして、明確に区別できるようにする。 ・色覚特性に配慮し、色による識別に頼ることなく、形で識別できるようにする。また、色を問いとする学習活動を設定しない。
11 伝統・文化の扱い	◆各地域の伝統行事などを示し、児童が身近な伝統や文化に目を向けるきっかけとなるようにしました。
12 防災・安全の扱い	◆自然災害、交通災害、人的災害に関する注意点や、道具を使用する際の注意点を、「気をつけよう」のコーナーなどで、示しました。また、コーナーに付随する二次元コードの資料でも安全・防災に関する動画等を豊富に収録しました。
13 健康・衛生の扱い 感染症対策	<p>◆手洗いの励行など、活動に際して健康や衛生に配慮が必要な場面では、「気をつけよう」のコーナーで、その都度注意点を示しました。また、コーナーに付随する二次元コードの資料でも健康や衛生に関する動画等を豊富に収録しました。</p> <p>◆感染症予防のための注意事項を、目次等に掲載し、二次元コードの資料でも、動画として収録しました。</p>
14 SDGs(持続可能な開発目標) の扱い	◆資源、廃棄物、生物多様性など、SDGs(持続可能な開発目標)を扱った内容を積極的に取り上げ、関連するページ・コーナーには、マークを付けて示しました(上巻別丁p7、p19、下巻p55、別丁p5、p27)。
15 道徳教育への配慮	◆自分の言葉遣いや振る舞いについて考えることができるよう、多様な活動例を示しました。
16 環境教育への配慮	◆四季を通じて自然に触れる活動や、飼育単元終了後の生物の取り扱い方等を示しました。
17 キャリア教育への配慮	◆地域で働く人々との交流を取り上げ、仕事ぶりへの尊敬や憧れの気持ちを示しました。
18 人権・福祉・国際理解教育上の配慮	<p>◆教科書全般にわたり、性別・人種・身体的特徴・家庭環境・家族構成に偏りがないようにするとともに、身近な幼児や高齢者、障害のある児童生徒などと関わる活動も取り上げました。</p> <p>◆ピクトグラムや点字など、多様な人々のために工夫されたものの例を随所に示しました。</p>



▶ 2. 対照表

上巻は学校・家庭などを主な活動の場とし、下巻は身近な地域を主な活動の場としました。



[上巻]

図書の構成・内容	学習指導要領の内容									該当頁	配当時数
	(1) 学校と生活	(2) 家庭と生活	(3) 地域と生活	(4) 公共物や 公共施設の利用	(5) 季節の変化と 生活	(6) 自然や物を 使った遊び	(7) 動物の 飼育・栽培	(8) 生活や出来事 の 伝え合い	(9) 自分の成長		
いちねんせいが始まるよ	◎							○	○	6-19	6
なかよしいっぱい がっこうたんけん	◎			○	○			○		20-29	14
さいてほしいな わたしのはな					○		◎	○		30-41	12
なつともだち				○	◎	○		○		42-51	11
いきものとなかよし					○		◎	○		56-65	8
あきともだち				○	◎	◎		○		66-75	16
みんなの にこにこ 大きくせん		◎						○		76-83	11
ふゆともだち				○	◎	○		○		88-97	10
もうすぐ みんな 2年生								○	◎	98-107	14
										合計時数	102

[下巻]

図書の構成・内容	学習指導要領の内容									該当頁	配当時数
	(1) 学校と生活	(2) 家庭と生活	(3) 地域と生活	(4) 公共物や 公共施設の利用	(5) 季節の変化と 生活	(6) 自然や物を 使った遊び	(7) 動物の 飼育・栽培	(8) 生活や出来事 の 伝え合い	(9) 自分の成長		
2年生が はじまるよ								○	◎	6-11	4
まちを たんけん 大はっけん			◎	○				○		14-23	10
おいしい やさいを そだてたい					○		◎	○		24-33	13
生きものと 友だち					○		◎	○		34-43	12
あそんで 作って くふうして						◎		○		46-55	15
みんなが つかう まちの しせつ			○	◎	○			○		58-65	8
もっと もっと まちたんけん			◎	○	○			○		66-75	12
みんなに つたえよう すてきな まち			○	○	○			◎		76-83	11
広がれ わたし								○	◎	86-95	20
										合計時数	105

[備考] ◎は特に中心となる内容、○は当該単元で扱う内容を示しています。

